愛知県立大学
Aichi Prefectural University

愛知県政記者クラブ・名古屋教育・医療記者会
瀬戸市記者クラブ 同日発表

令和６年６月 11 日（火）
愛知県公立大学法人 愛知県立大学
担当 学術情報部 研究支援･地域連携
尾澤・国枝
電話 0561－76－8843
E-mail renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

2024 年度愛知県立大学公開講座

「 飯山由貴《In-Mates》上映会＋対談 現代アートが描く人権、精神障がい、レイシズムの現在 」開催のお知らせ

愛知県立大学は、地域社会への貢献や生涯学習に向けた取り組みの一つとして、以下のとおり公開講座を開催致します。是非、貴社にてお取り上げいただきますとともに、ご取材いただきますよう お願い申し上げます。

【題 目】 **「飯山由貴《In-Mates》 上映会 ＋ 対談 現代アートが描く人権、精神障がい、レイシズムの現在」**

【概 要】 飯山由貴氏は精神障がいをもつ自分の家族を描いた映像作品を通じて、精神医療、人権、そして＜正常＞/＜異常＞の境界を問う現代アート作家です。2021年には《In-Mates》を製作しました。本作品では、関東大震災の朝鮮人虐殺をラップを通じて、そして、歴史学者の知見から当時の精神病院からみる朝鮮人患者を描き出しました。
本講座では、《In-Mates》の上映、若干の解説、そして、精神医療史を研究する橋本明(本学教員)との対談を通じて、現代アートと人権、精神障がい、レイシズムという問題を学生および一般参加者と考えます。また、《In-Mates》でラップを演じるＦＵＮＩ氏も招聘し、作品中のラップも実演していただきます。そして、飯山氏とＦＵＮＩ氏が作品を通じて私たちに問いかけること、すなわち複合差別 ―本作品では、精神障がいであることと朝鮮人であることではあるが― についても考えます。

【講 師】 ・飯山 由貴 氏（映像作家）
・ＦＵＮＩ（Ｊｅｏｎｇ_Ｈｏｏｎ Ｋｗａｋ)氏（ラッパー）
・橋本 明（愛知県立大学 教育福祉学部 教授）

【日 時】 ・令和６（2024）年 7 月 10 日（水）13 時 30 分から 16 時 30 分まで

【会 場】 ・愛知県立大学 長久手キャンパス S 棟 2 階 S201（定員 120 名）

【交通ｱｸｾｽ】 ・東部丘陵線(リニモ)「愛・地球博記念公園」駅下車徒歩 5 分

【参加申込】 ・7月 7日（日）までに、本学地域連携センターWebサイト(https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/index.html)にアクセスいただき、所定の申込フォームに情報をご入力ください。

【参加費】 ・無料

【取材申込】 ・研究支援・地域連携課までご連絡ください。
（メール：renkei@bur.aichi-pu.ac.jp）

【主 催】 ・愛知県立大学地域連携センター

※感染症の感染拡大や自然災害等により、イベント実施方法や内容等に変更が生じる場合、本学地域連携センターWebサイトにてお知らせいたします。

橋本明がインタビューする 現代アートが描く 飯山由貴《In-Mates》上映会＋対談

2024年7月10日(水) 13:30~16:30

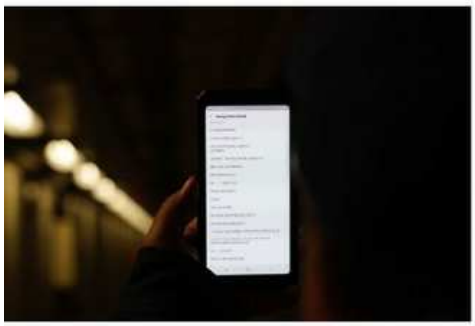
参加費 無料

会場

愛知県立大学長久手キャンパスS棟S201教室

飯山 由貴／美術家

映像作品の制作と同時に、記録物やテキストなどから構成されたインスタレーションを制作している。過去の記録や人への取材を糸口に、個人と社会、および歴史との相互関係を考察し、社会的なスティグマが作られる過程と、協力者によってその経験が語りなおされること、作りなおされることによる痛みと回復に関心を持っている。



飯山由貴は《In-Mates》（2021）関東大震災の朝鮮人虐殺をラップを通じて、そして、歴史学者の知見から当時の精神病院からみる朝鮮人患者を描き出した。本講座では、《In-Mates》の上映、若干の解説、そして、精神医療史を研究する橋本明(愛知県立大学教員)との対談を通じて、現代アートと人権、精神障がい、レイシズムという問題を学生および一般参加者と考えてみたい。また、《In-Mates》でラップを演じるFUNIも招聘し、作品中のラップも実演してもらう。そして、飯山とFUNIが作品を通じて私たちに問いかけること、すなわち複合差別-本作品では、精神障害者であることと朝鮮人であることではあるが-についても考えてみたい。

FUNI／ラッパー・詩人

2004年ユニット「KP」としてメジャーデビュー。
2010年に音楽から離れ、IT企業を立ち上げたが、
2015年に音楽界に復帰。
世界各地を移住しながら楽曲制作。
磯部涼の「ルポ川崎」をきっかけに、2019年にNHK「ノーナレ」の「川崎サウスサイドラップ」回に出演。
毎日新聞のオンラインイベント「にほんでいきる」に出演。
少年院や、朝鮮学校、外国にルーツのあるこどもたちにラップワークショップを開催。

交通アクセス ▶ 東部丘陵線（リニモ）「愛・地球博記念公園」駅下車徒歩5分
申込方法 ▶ 愛知県立大学地域連携センターWEBサイトQRコード、
愛知県立大学地域連携センター
Webサイト(https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/index.html)に
アクセスいただき、特設ページよりお申し込みください。

問合せ ▶ 愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連課
renkei@bur.aichi-pu.ac.jp
主催 ▶ 愛知県立大学地域連携センター
コーディネーター ▶ 愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科教員 山本かほり

状況により、延期・中止またはオンライン開催に変更することがあります。
詳細はWEBサイトにてご確認ください。